



富田東小だより

郡山市立富田東小学校
学校便り No. 2
令和4年 4月28日
文責：校長 齋藤和彦



連休中の感染症拡大防止

～油断なく対策を徹底しましょう～

明日から約1週間のGW【4/29～5/5】が始まります。県「感染拡大防止重点対策」期間（～5/15まで延長）の主なポイントを掲載します。『子どもを感染から守る』ためにGW期間の感染防止への行動や対策について、ご家族で再度【わが家の対策：作戦】を話し合っ、安全で健康的なお休み期間を過ごしていただきたいと思ひます。

県内の新型コロナウイルス感染者総計は、4/25現在で、50,000人を超えました。4月の感染者数は、4,000人超の勢ひです。

<4月の郡山市内の年代別感染者割合>

10歳未満	24%	40歳代	12%
10歳代	22%	50歳代	6%
20歳代	13%	60歳代以上	10%
30歳代	13%	(4/19現在2,309人)	

■ 感染者で最も多いのは、10歳未満の子どもで、10歳代..20歳代と続きます。

「新型コロナ感染対策チェックリスト」より
<外出時の感染対策>

- 外出時は不織布マスクを付けていますか？
- 買い物は短い時間ですませていますか？
- 外食は少人数・短時間ですませていますか？
- 子どもや高齢者と外出するときは、人ごみや長時間の外出を避けていますか？

◆◇連休中の交通事故防止◆◇

新学期..市内で自転車による交通事故が多発しています！連休中は帰省者等による車の往来が多くなることも心配されます。

- ① 「飛び出し」をしないこと(左右確認)
- ② 「ヘルメット」を必ずかぶること
- ③ ★もし、車に接触する事故にあつたら、すぐに近くの大人に知らせること

「大丈夫です」と言わない



6学年だよりのタイトルは『凡事徹底』。～なんでもないような、当たり前のことを行つこと(挨拶・返事・廊下歩行)。これらを行つことできる6年生になろう！～という今年度の学年の心意気が伝わります。

最高学年..6年生の姿からの学校全体への影響力は絶大です。下級生のあこがれのお兄さんお姉さんのふるまいが、全校に波及しないわけはありません。(楽しみです◎)

“あたりまえのこと”を「あたりまえに」

～子どもは大人の姿を映す鏡～

- あいさつをする(自然に)
- 返事をする(短く)
- 靴をそろえる(キチンと)
- 服をたたむ(きれいに)
- 話を聞く(静かに最後まで)



“あたりまえのこと”と思われまふが、これらを行つことできることはすごいことなのです。【～平凡の非凡化～】

この姿は学校教育だけで育つ姿(習慣)ではありません。家庭・地域の躰(習慣)、つまり、子どもが大人(親)の後ろ姿を見て(魅て)まねるようになつていく姿なのです。

『当たり前のことが当たり前に行ける』ということ

- 挨拶は、万物の礼儀であり尊重する心を育む
- 返事をするこは、人を敬う心を育む
- 靴をそろえるこは、身だしなみを整える態度を育む
- 服をたたむこは、常に準備を怠らない態度を育む
- 話を最後まで聞くは、集中力を育み判断力を養う

毎朝、お子さんの「いつてきます！」に相應保護者の皆さんの「！」

家に帰つたときに玄関の靴の向き・かかどがそろつていたら、きつと子どもも。。

..もちろん、学校での私たちも、子どもの鏡になれるふるまいを心がけていきます。

<学校生活の様子を掲載しています>
～子ども達の笑顔や活躍の姿です～

【富田東小ホームページ】を検索ください

